

筆者について



まゆずみ

黛 まどか（一九六二—）

黛まどかさんは、神奈川県生まれの俳人です。杉田ひさじょ久女の俳句に刺激を受け、俳句の道に進みました。俳句の他に随筆もたくさん書いています。また、日本の文化を海外にしようかいする活動にも熱心に取り組んでいます。

他の作品



句集に、『B面の夏』（角川書店）や『てっぺんの星』（本阿弥書店）などがあります。

また、韓国の絵本『スニちゃん、どこゆくの』（ユニークビョン／文、イラスト／絵、平凡社）などを小倉紀蔵さんとともに翻訳しています。